

# 行政評価委員 評価シート

| 施策一覧シートより選択 |                                   | 要望・提案 | 村使用欄  |                |   |
|-------------|-----------------------------------|-------|---|----------------|---|
| NO.         | 施策                                | 区分    | 評価委員からのコメント   | 担当課            | 村の考え方・回答  |
| 1           | 1-1. 結婚・妊娠・出産がしやすい支援の強化を図ります      | 要望・提案 | <p>・むらづくりには人口対策。魅力あるむらづくりの1つとして子どもの教育に関する徹底した取組はどうかと思うが、いかがか？単に出産祝金増額とか、そういったものではなく、他団体と差別化できるような尖った施策を行い、「朝日村で育った子ども達は・・・」というられるような取組を期待したい。</p> | 教育委員会          | <p>・他団体との差別化を図りたいという思いは以前からある。先駆けて保育料・給食費の無償化や高校生通学補助など実施してきている。子ども達の学びの場は非常に大切なので引き続きの取組、充実をしていく。</p>  |
| 2           | 3-1. 農産物の安定生産や多角化経営をめざした農業振興を行います | 質疑    | <p>・農業多角化経営への支援における「多角化」の言葉が混乱を招いている。米農家が多品目を栽培するというという考えや6次産業化という考え方がある。もう少し整理して進める必要がある。<br/>・農協経営への支援という記載があるが間違いないか？</p>                      | 産業振興課          | <p>・多角化は大きな括りであり、後期基本計画で見直しを図っていく。<br/>・村の特産品等で協力できる部分は協力をしていきたい。<br/>・「農協経営」でなく「農業経営」の誤り（誤記）</p>   |
| 3           | 3-1. 農産物の安定生産や多角化経営をめざした農業振興を行います | 質疑    | <p>指標が下がっている要因について<br/>・援農事業登録件数<br/>・給食日数</p>  | 産業振興課<br>教育委員会 | <p>・令和3年コロナ禍で仕事がなく、村外からサポーターの登録が増えた一方、利用農家からの需要が減り、令和4年は登録しなかった。<br/>・「朝日食材の日」として、野菜やきのこ、ヤマメ等、同じ日に使用した回数は8回であったが、野菜については7～10月までの間、毎週使用した。</p>   |
| 4           | 3-2. 森林の保全と資源の活用に推進します            | 質疑    | <p>保全に対して取組をしっかりとされているが、資源の活用について、もっと木材利用や木造建築など、できないか？</p>   | 産業振興課          | <p>ウッドショック以降需要が伸びている用途は、合板、木材チップ、バイオマス等単価の安い活用方法のため、伐採・再造林に、助成制度を活用しても、造林等がままならない事例が多いようです。<br/>また、森林資源の付加価値のついた需要がなく、林業労働者も1500人余と、素材生産から加工流通、販売消費まで零細化しており、伐採後の高付加価値の活用がままならないのが現状のようです。<br/>このため、サプライチェーン(流通・小売)への支援や、木材の効率的・高付加価値利用について研究を進めます。</p> |

# 行政評価委員 評価シート

| 施策一覧シートより選択 |                                    | 要望・提案 | 村使用欄   |       |  |
|-------------|------------------------------------|-------|--|-------|--|
| NO.         | 施策                                 | 区分    | 評価委員からのコメント  | 担当課   | 村の考え方・回答   |
| 5           | 3-3. 生産から製造、販売まで有機的に連携した商工業振興を行います | 要望・提案 | 村内商工業者に対する商品券の発行事業は大変ありがたかった。村内事業者も大事ですが企業誘致に力を入れてください。                                      | 産業振興課 | 企業誘致については、県と連携して商工業における税制優遇措置が行える地域未来投資促進法に沿った地域計画を策定中。(計画面積8ha)   |
| 6           |                                    |       |  | 企画財政課 | 朝日村第4次国土利用計画(土地利用計画)に掲げる目標年次R7年の構想図に基づき企業誘致に必要な工業用地の確保を検討。(活動KPI:計画面積8ha)<br>>原新田下原地区 6ha<br>・H18年に整備が検討されたが、国営土地改良事業に伴う開発制限により進まなかった。R5.3末に制限期間が終了。<br>・今後進出を希望する企業の動向、ニーズをふまえ地元の意向確認、地元の推進母体の設置を検討(仮称:地元開発推進協議会)<br>>東京電力変電所北側(増強設備用地)2ha ※実施済 |
| 7           | 7-1. 計画的に道路環境を整備し、交通安全を推進します       | 質疑    | 施策評価シート【建設環境課】のコメントで、道路施設(橋梁)の維持管理進捗率は達成見込みとのことですが、当初の計画通りだったという認識でよろしいでしょうか。                | 建設環境課 | 平成28年度の橋梁点検時にⅢ判定の橋が4橋、令和3年度にⅢ判定の橋が1橋追加になった。次回橋梁点検の令和8年度までに現時点でⅢ判定の橋すべての修繕が終了見込みのため、当初の計画通りであると判断する。  |
| 8           | 7-1. 計画的に道路環境を整備し、交通安全を推進します       | 質疑    | 道路施設(舗装)の個別施設計画の進捗率が目標値をすでに達成していますが、その要因は何でしょうか。   | 建設環境課 | 目標値は個別施設計画の事業費の値であり、計画自体が10年間のものであるため、令和6年度において60%の目標値を立てている。しかし、毎年ある単価の増額により、現時点で当初の目標値を達成したことが今回の要因である。事業自体は起債を活用し、計画通り進んでいる。  |
| 9           | 7-1. 計画的に道路環境を整備し、交通安全を推進します       | 質疑    | 評価検証の「交通死亡事故ゼロの日数」がH30からR1にかけて+450となっているのは、どういうことでしょうか。(施策評価シートではH30が「5000以上」となっていることと関連します) | 総務課   | 計画策定時、平成30年度の基準値は年度末の数値ではなく、令和元年1月中旬の数値を採用。令和元年の数値5,450日は3月末の数値であり、令和元年4月~令和2年3月末の365日+令和元年1月~3月までの85日を合わせた日数が450日となっている。  |

# 行政評価委員 評価シート

| 施策一覧シートより選択 |                              | 要望・提案 | 村使用欄  |              |   |
|-------------|------------------------------|-------|---|--------------|---|
| NO.         | 施策                           | 区分    | 評価委員からのコメント   | 担当課          | 村の考え方・回答  |
| 10          | 7-1. 計画的に道路環境を整備し、交通安全を推進します | 質疑    | 「交通死亡事故ゼロの日数」と「村道の状況不良による事故発生件数」は望ましい形で達成してきていると思いますが、その背景としてどのように理解しているのでしょうか（何が効いているのか。）  | 総務課          | 行政だけでなく、安協朝日支部による道路環境整備（支障木除去・カーブミラー点検）も実施しており、道路不備の箇所があった際には指摘する体制があることは事故防止にもつながっていると思われる。                                      |
| 11          |                              |       |   | 建設環境課        | 道路の舗装修繕工事及び定期的に破損箇所を見回り、穴埋めを行うことで、村道の維持管理に努めている。  |
| 12          | 7-1. 計画的に道路環境を整備し、交通安全を推進します | 質疑    | <ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全の観点で、近年かなり数の自転車（ロードバイク）が村外から御馬越方面へ往来しており、事故等の発生の懸念があるが、この辺りの対策について伺いたい。</li> <li>住民などから危ないという声が今まであったか？</li> </ul> | 建設環境課<br>総務課 | <ul style="list-style-type: none"> <li>道路幅をふまえても自転車専用レーン等の整備は現状難しい。中学生への注意喚起は実施している。</li> <li>住民から危ないなどといった声は寄せられていない。</li> </ul> |
| 13          | 7-1. 計画的に道路環境を整備し、交通安全を推進します | 要望・提案 | <ul style="list-style-type: none"> <li>定期でクラシックカーが集まるイベント、サンデーミーティング（スキー場）の騒音対策、交通安全対策をお願いしたい。</li> </ul>   | 産業振興課        | <ul style="list-style-type: none"> <li>主催者への注意喚起を行っており、引き続き取組を図っていく。</li> </ul>   |
| 14          | 7-1. 計画的に道路環境を整備し、交通安全を推進します | 質疑    | <ul style="list-style-type: none"> <li>施策指標の橋梁の維持管理進捗率がR2～3にかけて進んでいない理由は？</li> </ul>  | 建設環境課        | <ul style="list-style-type: none"> <li>橋梁修繕事業費は多額であり、事業費の平準化も加味して実施している。R3はR4年度工事の設計のみ実施したため、進捗成果としてはR2年同値となっている。</li> </ul>      |

# 行政評価委員 評価シート

| 施策一覧シートより選択 |                            | 要望・提案 | 村使用欄   |       |   |
|-------------|----------------------------|-------|--|-------|---|
| NO.         | 施策                         | 区分    | 評価委員からのコメント  | 担当課   | 村の考え方・回答  |
| 15          | 7-2. 誰もが利用しやすい公共交通の充実を図ります | 質疑    | 施策評価シート【企画財政課】のコメントで買い物バス運行業務を代替の取り組みに移行する方針は理解しましたが、当初狙っていた効果と実際の成果、課題について村としての認識をお伺いします。 | 企画財政課 | 事前に予約することなく利用できるような路線運行（2路線）とした。運行開始当初は利用しやすいという意見をいただき現在も一定の利用者がいる。また運行していく中でバス停と家が離れている方から、買い物帰りに荷物を持って帰るのが大変という意見も出てきた。その為R5から区域運行（セミデマンド方式）での対応も開始した。 |
| 16          | 7-2. 誰もが利用しやすい公共交通の充実を図ります | 質疑    | 「広丘線バス1便あたりの乗車人数」の目標値が施策評価シートと評価検証のプリントで一致していない点を確認させてください。                                | 企画財政課 | 目標値（R6年度）9.3人が正   |
| 17          | 7-2. 誰もが利用しやすい公共交通の充実を図ります | 質疑    | 乗車人数の目標値を9.3（or9.4）人や11.8人と設定した根拠を教えてください。   | 企画財政課 | 朝日広丘線（9.3人）<br>・利用者層である子ども数の減少、高齢者増加の利用機会の増を想定し、基準値年度の利用実績の維持を見込んだ。デマンドタクシー（11.8人）<br>・高齢者増加に伴う利用機会の増を想定し、基準値年度の利用実績に対し3%の増加率を見込んだ。（3%は高齢化率の伸び率を参考）       |
| 18          | 7-2. 誰もが利用しやすい公共交通の充実を図ります | 質疑    | 1便ないしは1台の乗車人数が低下傾向にあります、その要因をどのように認識しているのでしょうか。  | 企画財政課 | 広丘線及びデマンドタクシーの主な利用者である高校生の減少、高齢の利用者が減少傾向にある。広丘線については、帰りの便が長大な路線のため、R4.8月に複便化したことにより1便当たりの利用者は減少している。月により増減はあるが年間の利用者数は前年と比較し増えている。                        |
| 19          | 7-2. 誰もが利用しやすい公共交通の充実を図ります | 要望・提案 | 施策評価シート【企画財政課】のコメントで改善を図っていますが、具体的な方策を提示してほしい。   | 企画財政課 | 実際の運行により、運行ダイヤの見直しや便数の検討を行う。また運賃キャッシュレス化など、利便性の向上を図る。利用者のニーズに合わせて区域運行と路線運行の組み合わせを検討する。  |

# 行政評価委員 評価シート

| 施策一覧シートより選択 |                            | 要望・提案 | 村使用欄   |       |   |
|-------------|----------------------------|-------|--|-------|---|
| NO.         | 施策                         | 区分    | 評価委員からのコメント  | 担当課   | 村の考え方・回答  |
| 20          | 7-2. 誰もが利用しやすい公共交通の充実を図ります | 質疑    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域公共交通は交通弱者の対策として主に学生・高齢者の通学や買い物を目的としているかと思うが、現行のサービス形態を教えてください。</li> <li>・運行ダイヤは利用者ニーズに届いているのか？そこから見える課題の対策案をお願いしたい。</li> <li>・病院に行く手段はあるのか？</li> </ul> | 企画財政課 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・R4年度の状況として定時定路線の朝日広丘線、区域運行のデマンドタクシー。買い物支援として山形村のスーパー店舗まで買い物バスを週2便運行している。</li> <li>・利用者ニーズを受け、朝日広丘線は帰り便の複便化による乗車時間の短縮を実現。一方で1便あたりの利用者は減少となった。</li> <li>・令和5年度から朝日波田線を新設し市立病院へのアクセスが可能となった。また、新たな買い物支援としてデマンドタクシーを山形村のスーパー店舗まで運行し、ドアtoドアでの利用が可能となっている。</li> </ul> |
| 21          | 7-3. 村の限りある土地を有効活用します      | 質疑    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・そもそも地籍調査をしなければならない理由は？</li> <li>・着実の進めよう取組をお願いしたい。</li> </ul>  | 建設環境課 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各自が所有する土地情報（地籍）は法務局の公図で管理されているが、明治時代に作成された公図は必ずしも正確なわけではなく現況との食い違いがあるため、この是正を図るもの。筆界を明確化することで土地に関わる行政活動や経済活動が円滑となる。</li> <li>・県内未実施団体は6団体。朝日村は令和3年度から着手し、村内を26区画に分け実施していく。</li> </ul>   |
| 22          | 7-3. 村の限りある土地を有効活用します      | 要望・提案 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地の有効活用というテーマの取組として地籍調査があるのであれば、有効活用という部分に関わる指標を設定してはどうか？</li> </ul> <p>地籍調査の進捗・・・基盤整備の進捗（指標設定済）<br/>土地活用の進捗・・・新たに指標設定</p>                               | 建設環境課 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・指標設定について今後検討する。</li> </ul>  |
| 23          | 7-3. 村の限りある土地を有効活用します      | 質疑    | <p>地籍調査進捗率がR6でも見込めないとのことですが、その要因は何でしょうか。</p>   | 建設環境課 | <p>調査区域全26地区で1地区登記完了まで4年かかります。令和6年度時点では1地区の登記完了ができないため。</p>   |

## 行政評価委員 評価シート

| NO. | 施策一覧シートより選択                      | 要望・提案 | 村使用欄  |       |   |
|-----|----------------------------------|-------|---|-------|---|
|     | 施策                               | 区分    | 評価委員からのコメント   | 担当課   | 村の考え方・回答  |
| 24  | 7-3. 村の限りある土地を有効活用します            | 質疑    | 地籍調査進捗率の目標値2.4%とのことですが、調査対象の面積は何km <sup>2</sup> でしょうか。                                  | 建設環境課 | 約6.0K <sup>m</sup> <sup>2</sup>   |
| 25  | 7-3. 村の限りある土地を有効活用します            | 要望・提案 | 施策評価シート【産業振興課】のコメントで有効利用の促進を図るとのことですが、具体的な方向性、実現に向けた方策を示してほしい。                          | 産業振興課 | 地域計画（農地活用）を令和7年度末までに策定するにあたり、地域の懇談会を開催する中で、具体的な農地の有効利用、今後の方向性について検討していきます。  |
| 26  | 7-3. 村の限りある土地を有効活用します            | 要望・提案 | 参考資料【建設環境課】のコメントで水道管の耐震化についてKPI目標を目指すとはありますが、具体的な対策は示されていないと読み取れます。どのように達成するのか、提示してほしい。 | 建設環境課 | 導水管など主幹道路から徐々に布設替えを行う予定をたてているが、工事で停水にできないので施行方法をしっかり検討していく必要があり大きな課題となっている。   |
| 27  | 7-4. 村の命を育む水環境を保全し、適正な供給・管理を行います | 質疑    | ・水道施設（水道管）そのものの経年劣化の現状、及び耐震化の必要性はどの程度であるのか？   | 建設環境課 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・浄水場50年経過しており現在改修を実施。終了後、導水管の改修を実施していく。各家庭の状況については下水道工事の時期に実施しているものが多く、劣化度合いとしてまだそこまで古くはないと認識している。</li> <li>・耐震化については、浄水場から給水タンクに繋がる管の対応を進めていきたいと考えている。</li> </ul> |
| 28  | 7-5. 村の豊かな自然環境を守り、循環型社会をめざします    | 質疑    | 施策評価シート【建設環境課】のコメントで家庭ごみの減量化を推進するとのことですが、現状でうまくいっていないこと、達成に向けてどこにテコ入れすべきと考えているでしょうか。    | 建設環境課 | <p>今後の課題としては、可燃ごみ内の生ごみをいかに減らしていくかが課題となっています。コンポスター・生ごみ処理の補助金交付による生ごみの自家処理をとおし、減量をしていきたいと思えます。</p> <p>また、来年度より製品プラ・大型プラの収集を予定し、可燃ごみの減量が見込まれます。</p>   |

# 行政評価委員 評価シート

| 施策一覧シートより選択 |                               | 要望・提案 | 村使用欄   |       |  |
|-------------|-------------------------------|-------|--|-------|--|
| NO.         | 施策                            | 区分    | 評価委員からのコメント  | 担当課   | 村の考え方・回答   |
| 29          | 7-5. 村の豊かな自然環境を守り、循環型社会をめざします | 要望・提案 | ごみの減量化の指標は1人当たりの排出量の方が望ましいのではないのでしょうか。   | 建設環境課 | 2050ゼロカーボンビジョン内に記載のとおり、一日当たり一人ミニトマト一個分（15g）の減量を目指しています。長期的な目標として2050年に一日一人当たり300gとしています。   |
| 30          | 7-5. 村の豊かな自然環境を守り、循環型社会をめざします | 質疑    | 不要食器リサイクルの事業の成果をお伺いします。  | 産業振興課 | 約1.2トンの不要食器を回収・リサイクル。再利用可能なものは、公民館及び文化祭にて展示し、自由に持ち帰り可能とした。   |
| 31          | 7-5. 村の豊かな自然環境を守り、循環型社会をめざします | 質疑    | 薪ストーブ、ペレットストーブの補助制度の周知が足りなかったという理解でよろしいでしょうか。周知していたものの、十分広がらなかったということであれば、別の手立てを考える必要があるのではないのでしょうか。 | 産業振興課 | 薪ストーブについて販売店等へ聞き取り調査をしたところ、本体価格に加え、排煙施設（煙突）と、オープン火災を防止する耐熱設備が高額なようです。そのため、近年の活用事例として、新築住宅への活用が大半のため、土地開発公社等を通じ、戸建て住宅購入者への案内を続けてきました。ところが、ウッドショック及びFパワーの木質発電事業の増により、ある燃料販売店では、令和元年からの比較で、薪、ペレットの価格が約5倍近くなっています。そのために、導入に消極的になっていると考えられます。ただ、活用された方からは、宅地購入先の選定理由になったとのお声もいただいておりますので、実施方法の見直しや周知方法の検討を行います。 |
| 32          | 7-5. 村の豊かな自然環境を守り、循環型社会をめざします | 質疑    | 村内に空き家は何件あり、所有者のわからない物件は何件あるのでしょうか？  | 建設環境課 | 令和4年度の朝日村空家等対策計画策定時点の村内空き家の件数は、令和3年度の実態調査アンケートの結果、空家である等の回答があった61件とアンケート未回答又は未送付であるが外観調査や周辺住民への聞き込みなどにより空き家と思われる物件53件を併せた114件となっている。また、現在、所有者不明の空家はない。   |

# 行政評価委員 評価シート

| NO. | 施策一覧シートより選択                         | 要望・提案 | 村使用欄  |       |  |
|-----|-------------------------------------|-------|---|-------|--|
|     | 施策                                  | 区分    | 評価委員からのコメント   | 担当課   | 村の考え方・回答   |
| 33  | 7-5. 村の豊かな自然環境を守り、循環型社会をめざします       | 質疑    | <ul style="list-style-type: none"> <li>一例として、生ごみを減らすためのコンポスターの補助金は事務事業評価のどの項目に該当するのか？</li> <li>補助金額の拡充を図ったとのことだが年間何件あり、増額後の実績はどうか？</li> </ul>                   | 建設環境課 | <ul style="list-style-type: none"> <li>ゼロカーボン推進補助金の括りに含まれている。令和5年度から補助金額を引き上げた。</li> <li>近隣自治体を参考に補助金額の上限を1万円から3万円に引き上げた。申請件数は7件/年。引上げ後、現時点で7件。</li> </ul>   |
| 34  | 8-1. 村民と行政が役割と責任を分担し、協働のむらづくりを推進します | 要望・提案 | <ul style="list-style-type: none"> <li>他団体の自治加入率の状況も悪いと聞いている。個々で生活が成り立つという住民意識が未加入の要因の1つだと感じている。災害時には自助共助公助という言葉があるが、行政との結びつきの入り口として災害を切り口に巻き込めばどうか。</li> </ul> | 総務課   | <ul style="list-style-type: none"> <li>自治会加入の促進は加入金・地区会費の関係もあり難しかったため、防災を入口として防災会への入会を勧めてきており、未加入200世帯のうち半分くらい加入が進んだ。</li> <li>地区役員の負担、高齢化の課題がある。自主防災会を母体に地区再編について区長と相談しているが、新自主防災会の体制を経過観察している。</li> <li>役員負担軽減など現時点で取組可能な内容について進めている。</li> </ul> |
| 35  | 8-1. 村民と行政が役割と責任を分担し、協働のむらづくりを推進します | 要望・提案 | <ul style="list-style-type: none"> <li>自治会加入の利点として地域には子育てを経験してきたお年寄り達がいる。子育て相談できるコミュニティとして、地域の人たちがうまく組み入れられればよいのでは。</li> </ul>                                  | 教育委員会 | <ul style="list-style-type: none"> <li>地域のなかで隣のお年寄りの方にサポートしてもらおう等は大事だと思う。地域に結び付いているという実感は大事なことだと思う。</li> </ul>   |
| 36  | 8-1. 村民と行政が役割と責任を分担し、協働のむらづくりを推進します | 質疑    | <ul style="list-style-type: none"> <li>地区加入率の根拠は？</li> <li>会費など費用がかからない地区に加入しない理由は？</li> </ul>  | 総務課   | <ul style="list-style-type: none"> <li>地区で把握している数。地区加入は本人まかせて転入時に加入案内のみで、その後の経過は把握してこなかった。今後は、転入者の承諾を得て、地区へ情報提供を行い、状況報告をしてもらうこととしている。</li> <li>地区役員が回ってくるということがデメリットとして捉えられている。</li> </ul>   |



# 行政評価委員 評価シート

| 施策一覧シートより選択 |                                     | 要望・提案 | 村使用欄  |       |  |
|-------------|-------------------------------------|-------|---|-------|--|
| NO.         | 施策                                  | 区分    | 評価委員からのコメント   | 担当課   | 村の考え方・回答   |
| 37          | 8-1. 村民と行政が役割と責任を分担し、協働のむらづくりを推進します | 質疑    | 自治会に入っていない村民の行政に対するデメリットはどのようなものがありますか？   | 総務課   | 現在、広報等の配布物、回覧板は地区を通して実施しているため未加入の方は役場・公民館へ直接取りに行ってくださいとなっています。<br>災害時、地区加入していなくても自主防災会に加入していれば、支援等受けられる可能性があるが、地区・自主防災会に加入していないと把握から漏れてしまう恐れがある。地区によってゴミステーションの利用が制限されている。 |
| 38          | 8-2. 村の魅力や暮らしに関する情報を積極的に内外へ発信します    | 質疑    | ホームページのアクセス数が目標値よりも大幅に上回っていますが、特にアクセスの多かったページ・内容は何でしょうか。  | 企画財政課 | 時期により大きく異なるが、コロナ禍を経てキャンプ場のページへのアクセスがかなり増加してきている。また冬に向けてスキー場のページへのアクセスが増えてくる。   |
| 39          | 8-2. 村の魅力や暮らしに関する情報を積極的に内外へ発信します    | 質疑    | 見やすいものに進めていくとの事だが、村民からそういった意見があったのか？  | 企画財政課 | ・欲しい情報についてどこをたどれば見たいページにたどり着くかといった意見がある。   |
| 40          | 8-2. 村の魅力や暮らしに関する情報を積極的に内外へ発信します    | 要望・提案 | ・ふるさと応援寄付について、朝日村は寄付額が下から10番目。地場産業をアピールする場としても特産品の発掘・拡大について積極的に行っていく必要があると思う。村内には小さな商品をの取扱っている方もいるので、そういったものも検討していったらどうか？ | 企画財政課 | ・返礼品の発掘について努力していきたい。全国的な実績を見ると果物や肉といった返礼品に魅力を感じられていることが多いが、そういった部分で朝日村は弱い部分がある。<br>・企業版ふるさと納税の取組も検討していく。   |

# 行政評価委員 評価シート

| 施策一覧シートより選択 |                                  | 要望・提案 |                                       | 村使用欄  |  |
|-------------|----------------------------------|-------|---------------------------------------|-------|--|
| NO.         | 施策                               | 区分    | 評価委員からのコメント                           | 担当課   | 村の考え方・回答   |
| 41          | 8-2. 村の魅力や暮らしに関する情報を積極的に内外へ発信します | 質疑    | ・情報伝達について紙媒体の変革について住民の声を把握しているか？      | 企画財政課 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・回覧板だと手元に残らない、回覧という手法が地区役員の負担となっている等の住民意見や多様にある情報手段の整理・DXの観点をふまえ検討している。</li> <li>・情報手段の把握方法やデジタル媒体の活用実態などについて令和5年度にアンケートを実施している。</li> </ul> |
| 42          | 8-3. 適切で持続可能な行財政運営を行います          | 質疑    | ・財政指標について県平均を目標としているが類似団体との比較の状況はどうか？ | 企画財政課 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度の数値は公表されていないため比較できないが、過去年の状況を比較すると類似団体平均を下回っており、目標水準を満たしていると認識している。</li> </ul>  |
| 43          | 8-3. 適切で持続可能な行財政運営を行います          | 質疑    | ・朝日村の財政状況は黒字を維持しているのか？                | 企画財政課 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒字を維持し、財政状況は健全な範囲であると認識している。</li> </ul>  |